

輝け！花尾中

文責：和田 義則

学校教育目標 「**基本的な生活習慣の確立のもと、共生の精神と探究心に満ちた心身共に健全な生徒の育成**」

1, 平成29年度 ふれあい合宿 無事終了！ 6月5日(月)～7日(水)

今年度のふれあい合宿は、昨年同様にかぐめよし少年自然の家(小倉南区)で実施されました。3日間、班行動によるかぐめダム探検ウォーク、試胆会、福智山登山、キャンドルのつどい等、自然の中でいろいろな形で「集団行動の大切さ」を学ぶ学習でした。3日間の集団行動を通して、ルールを守る、時間を守る、自分の与えられた仕事をきちんとする、他の人の気持ちを考える等、社会生活に必要な生き方を学び、今後の生活(学校・家庭)でいかしてほしいと思います。

ウォークラリー(かぐめダム探検ウォーク)



福智山登山



1年1組 K.H

私は、このふれあい合宿でたくさんのことを経験しました。一番印象に残っているのが、ウォークラリーと登山です。ウォークラリーでは、植物を探すと、缶を探すと分かれて探したり、クイズでは班のみんなと考える答えを出したりしました。登山では仲間の中で励まし合って登れました。この2つの活動を通して、仲間と協力することの大切さを学びました。また、自由時間では友達の大切さ、係の仕事では、自分の仕事に責任をもって行動することの大切さを学びました。

朝のつどい



1年2組 M.S さん

ウォークラリーでは、いろいろな植物と虫もたくさんいる場所を歩き、登山では川が近くに流れていて暑いと思うことなく登山をすることができて、自然の大切さを学びました。また、登山で全員の体力が同じではないのに、全員で登ることができたのは、全員で声をかけ合って登ったからではないかと思っています。頂上まで行けなかったけど、すごく楽しかったです。登山を通して仲間の大切さを学びました。三日間で学んだことを学校生活にいかして、ふれあい合宿前よりも一つ上の中学生になれるようにがんばりたいと思います。



1年3組 I.C さん

ウォークラリーでは、仲間と協力してやりとげる事ができたのでとてもよかったです。試胆会では、途中でろうそくの火が消えて怖かったけど、もっと怖かったのは友達の叫び声でした。北九州市で一番高い福智山に登山して、自然の美しさや大切さを知り、最後までがんばることができました。スタンプでは練習で覚えたことを発揮することができました。キャンドルの集いでは、真剣な気持ちでのぞみました。ふれあい合宿では、あまりしゃべらなかった友達と仲よくなったり、規則正しい生活を送ったり、友達と協力する大切さを知ったので、今後の学校生活にいかしていきたいです。



1年4組 Y.K 君

ぼくは、ふれあい合宿に参加して、特に大人の助けがないといろいろな事ができないことを感じました。荷物をそろえるときに親の力がなくてできなかったし、登山中も危ない道には自然の家の方が立っていてくれました。ふれあい合宿も先生方が長い時間をかけて計画をしてくれたからできたからです。その他にも一緒にいると楽しく、困ったときに助けてくれる友達の大切さや、集団行動の難しさ等がわかりました。僕の心にもめあてであった、感謝する心、困っている仲間を支える心、自分の仕事を責任持って頑張る心、時間やルールを守る心が育めたと思います。

キャンドルサービス

